

Management Club Report

Dec.2010/Vol.96

Monthly Opinion 《スタッフリーダー・ミーティング》

今年で4回目を数える『スタッフリーダー・ミーティング』が、12月12日（日）新宿NSビル30階、NSスカイカンファレンスルーム5・6に105名の参加者を迎えて開催されました。

オープニングスタッフとして長く勤務してきた方や、副院長という肩書を持つ方、また若手ながらトリートメント・コーディネーターとして活躍中の方など文字通りリーダーシップを発揮している方たちによる講演会でした。

また、前日には前夜祭が行われ、小誌においてもたびたび引用している『リーダーシップからフォロワーシップ』の著者、早稲田大学ラグビー蹴球部前監督の中竹竜二氏による特別講演と、少し早めのクリスマスパーティを楽しみました。

今回は5人のスタッフリーダーの講演内容を誌上で再現いたします。

1

前夜祭特別講演と一足早いクリスマスパーティー

中竹竜二氏の『リーダーシップからフォロワーシップへ』

中竹竜二氏は現在、財団法人日本ラグビーフットボール協会コーチングディレクターの要職にあつて、2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップに向けて一貫した強化を図るため、コーチのコーチとして活躍中です。

しかし見かけはまったくラグビーとは無縁の風情で、体格も表情もどちらかと言えば文学青年的です。

ちょうど1週間前に行われたラグビー早明戦のテレビ中継では解説者として登場していましたが、明治サイドからの解説者として同席していた日本代表キャップ最高保持者の元木由記雄氏のゴツイ雰囲気と比べて実に好対照だったことが思い起こされました。

しかしその時の中竹氏の解説は実に知的で分析的で素晴らしいもので、ワールドカップに向けての日本ラグビー再生が大いに期待できるものでした。

この晩の講演内容も、著書と同様『リーダーシップからフォロワーシップへ』でお願いしました。

壇上から降りては受講者にマイクを向け、話を聴くだけでなく参加して行くことを促す進行ぶりは、フォロワーシップの在り方を実践的に教えているようで、見事なものでした。

講演終了後、中竹氏は直ぐに大阪へ向か

